



「梅香漂う園内」 撮影：尾崎 進さん
日野市観光協会主催「伸びゆく日野市写真コンクール」入賞 ※この作品は一昨年撮影されたものです。

一般会計補正予算 (第6号)など可決

市長から提出された
全ての議案を可決

令和7年第4回定例会で審議された主な議題を紹介します(議案名は一部要約しています)。

- 令和7年度一般会計補正予算(第6号) **可決**
物価高騰への対応を目的とした食料品などの支援および子育て応援手当の支給について早急に対応が必要なものに、16億341万円を追加し、歳入歳出予算の総額を855億3千837万円とするものです。
- 奨学金条例の廃止 **可決**
高等学校の授業料無償化をはじめ、国や都による高校生世代への支援策の充実に伴い、高校生を対象とした奨学金制度を廃止するため、条例を廃止するものです。
- 令和8年4月1日施行
●福祉センター条例の一部改正 **可決**
手数料、使用料等の設定に関するガイドライン



定例会

令和7年第4回

令和7年第4回定例会は、11月28日から12月16日まで開催しました(下表参照)。この議会では、合計48件の議案が慎重に審議されました。また、一般質問は19人の議員が質問に立ち、市政を質しました。

に基づき、使用料の改定を行うため、条例の一部を改正するものです。

- 令和9年4月1日施行
●特定乳児等通園支援事業の運営に関する基準を定める条例の制定 **可決**
子ども・子育て支援法の改正により乳児などのための支給給付が創設されることに伴い、必要な事項を定めるものです。
- 令和8年4月1日施行
●地区センター条例の一部改正 **可決**
都が実施する川崎街道の拡幅工事に伴い、三沢地区センターを廃止するため、条例の一部を改正するものです。
- 令和8年4月1日施行
●子ども・子育て支援条例の一部改正 **可決**
児童福祉法の改正に伴い、所要の改正を行うものです。
- 人事案件 **同意**
▼人権擁護委員の推薦
渡邊良勝氏、池田博氏、諸星修氏

そのほかの議題は、5面にも掲載、審議結果は6面に掲載しています。

会議の開催状況 (報告)

令和7年第4回定例会は、このように行われました(主なもの)。

本会議	委員会				本会議
12/16	12/12	12/11	12/10	12/2、3、5、8	11/28
<p>採決 この議会で審議した議案について ↓6面参照</p> <p>採決 市長が議案1件、議員が議案3件を提出</p> <p>議案上程 ↓2、3面参照</p>	<p>審査報告 各委員会での議案・請願の審査結果を各委員長が報告</p> <p>所管事務調査報告 各委員会での所管事務調査の結果を各委員長が報告</p> <p>議案上程 ↓2、3面参照</p>	<p>環境まちづくり委員会 環境や産業、まちづくりに関わる議案7件を審査</p> <p>民生文教委員会 福祉や教育などに関わる議案15件と請願1件を審査</p>	<p>企画総務委員会 市役所の運営に関わる議案14件と請願1件を審査</p>	<p>一般質問 4日間にわたり、19人の議員が41項目を質問 ↓4、5面参照</p>	<p>市長の行政報告 前回議会以降の主要な事項を市長が報告</p> <p>議案上程 市長が、議案44件を提出</p> <p>請願上程 企画総務委員会に1件、民生文教委員会に1件を付託 ↓5面参照</p> <p>採決 一部の議案を採決</p> <p>報告 市長が川辺堀之内土地区画整理事業における課題解決を目指す調査特別委員会からの提言に対する回答について報告</p>

環境まちづくり委員会

調査事項

気候変動対策について

調査事項選定の理由

水分を多く含む生ごみは焼却時に大量のCO₂を排出し、埋め立てるとCO₂の28倍の温室効果を持つメタンガスを排出する。そのため、食品ロスは世界3位の温室効果ガス排出源と言われている。また、交通分野ではガソリン車からの排出抑制を目指して電気・水素・ハイブリッドなどのエコカー開発が進む一方、人口減少とドライバー不足を背景にバスや、より低速なグリーンスローモビリティといった地域公共交通の活用が拡大している。「SDGs未来都市・日野市」として、環境負荷低減への模範的取組を提言するため、食品ロス削減およびCO₂を出さない交通手段の充実の観点から、気候変動対策について調査を行う。

主な提言

- (1) 食品ロスを減らす取組
 - ① 「食品ロス減らす宣言」 ② マイクロバイオマス



発電の導入③生ごみ分別収集・資源化モデル事業実施、検証④学校給食での食べ残しを減らすため給食時間の延長⑤食育の推進⑥フードドライブ回収拠点の増設⑦コンビニやパン屋などと連携した子ども食堂や貧困世帯への食料支援⑧食品ロス削減をテーマにしたマルシェ等イベントの開催⑨飲食店で食べ残し持ち帰り容器の活用と食べ残しの持ち帰りを支援⑩アプリを活用した食品ロス削減事業であるTABETEやタベスケの導入支援⑪これまで廃棄されていた食材を活用したアップサイクル商品の開発と支援⑫ダンボールコンポストの

利用促進⑬家庭からの廃油を航空燃料にリサイクルする取組の推進
(2) CO₂を出さない交通手段の充実
①電気自動車 (EV) の活用
・グリーンスローモビリティの導入
・観光集客ルート/高齢者向けルート/公共施設連携型ルート
・公共施設にEV充電設備の設置促進
・公用車のEV化
②デマンド交通の推進
③自転車等の活用促進、駐輪場の整備

川辺堀之内土地区画整理事業における課題解決を目指す調査特別委員会の調査報告



調査事件

- ①課題の洗い直し
- ②第三者委員会報告書の判断の妥当性・評価
- ③以上を踏まえて市への助言・提言

主な提言

- 原因分析と責任論**
 - ①原因の一つとして、市が主導的立場に立って企業公社を選定し、定期事務監査や理事会への出席を取りやめた責任及びK氏の影響力を事実上容認した歴代市長の責任は重大であると認識すること。
 - ②声を上げにくい組織体制、組織風土も本事件を見逃した大きな原因と考える。
- 再発防止**
 - ①内部統制制度、内部通報制度の形骸化を防ぐ観点も含めた定期的な職員研修体制を構築すること。
 - ②区画整理事業の専門性向上のための継続的な研修を実施するとともに、市職員の理事会出席を原則とし、組合に対しては適切な指導監督を実施すること。
- 3. 監査(チェック機能強化)**
 - ①市は、組合への監査実施にあたり民間への外部委託などを検討し、チェック機能の実効性を高めること。
- 4. 残事業**
 - ①市の仕様基準を満たした整備を前提とし、残事業は組合による最大限の自助努力によって賄われることを原則とすること。
 - ②事業を早期に完了させるため、市は最大限の



バックアップを行うこと。
5. 助成金支出の前提事項
①日野市土地区画整理助成金要綱を見直し、「総事業費の25/100」の基準の必要性について検討するとともに、第4条(助成額)を改正する場合には議会に報告すること。
②残事業への助成金の必要性和正当性については、市民への説明責任を果たし、理解が得られるよう努めること。
③組合の収支については未確定の要素(返還訴訟)があることから、助成金の交付決定の際にはその点に留意し、余剰金が発生した場合の返還を交付条件とするなどの対応を確認すること。
6. その他
①地域住民が安心できるよう、事業進捗などに関し、より丁寧な情報発信や報告会等の実施を検討すること。
②特別委員会の質疑の中で存在が判明した重要

文書もあり、文書全般の取り扱いについて改めて徹底した検証を行うこと。

	調査の概要
令和7年1月8日	第1回委員会:正副委員長の互選が行われた後、今後の進め方を検討し、市へ資料要求を行った。
6月2日	「土地区画整理組合助成金詐欺事件等の問題に関する報告書」を受領した。
6月11日	第2回委員会:市より土地区画整理組合助成金詐欺事件等の問題に関する報告書についての説明を受け、調査方針について協議した。
7月9日	第3回委員会:会派等から提出された報告書に対する質問事項への回答を踏まえ、質疑を行った。
8月7日	第4回委員会:会派等から提出された報告書に対する質問事項への回答を踏まえ、質疑を行った。
8月18日	第5回委員会:8月7日の委員会にて答弁の保留があった件及び新たに資料提出があった件について、執行部より答弁ならびに説明を受けた。
9月2日	第6回委員会:土地区画整理組合助成金詐欺事件等の問題に関する報告書に対し、事前に提出された提言等について意見交換を行った。
9月25日	第7回委員会:土地区画整理組合助成金詐欺事件等の問題に関する報告書に対する提言、議長へ提出する調査特別委員会の調査報告書についての意見交換を行った。
9月29日	議長へ結果を報告し、調査を終了。議長から市長に対し、提言書を提出した。

常任委員会 所管事務調査の報告



？ 所管事務調査とは 委員会が自主的に調査事項を設定し、所管する事務について行う調査です。市政の課題解決に向けて、執行機関に対して各委員会の専門性を発揮した政策提案や提言を行うものです。

市議会のチェック機能向上のため、令和6年6月から各常任委員会で所管する市の事務に関してテーマを設定し、調査を進めてきました。令和7年12月16日、各委員長から議長へ調査結果を報告し、調査を終了しました。同日、各委員長から市長に対し、提言書を提出しました。

企画総務委員会

調査事項

日野市の公共施設マネジメントにおける調査研究

調査事項選定の理由

人口減少により公共施設への需要が変化中、日野市では老朽化に直面した公共施設の更新費用が今後30年間で894億円不足すると試算されており、「新しく造る」から「賢く使う」ことへの転換が求められている。総務省の要請を受け、平成29年に財政負担の軽減・標準化や公共施設の最適配置を目指して「公共施設等総合管理計画」を策定したが、進捗が見えにくく効果的な成果を出せていなかったため、計画を総点検し、令和5年3月に改訂版を策定。規模を縮小しても行政価値を損なわず、サービス最適化を図る「縮充」の考え方を重視するこの計画に対し、市の実態把握・分析に加え、「包括施設管理業務委託」や「公共施設の複合化・統合化」の先進事例調査を通じて実効性を高めるため、調



査事項として選定した。

主な提言

- (1) 市民協働の風土の醸成に向けて周知する事
- (2) 「縮充」の考え方・内容を具体化する事
- (3) 「包括施設管理業務委託」の評価・効果検証のための庁内連携体制を確立する事
- (4) 地元企業、日野市商工会等協力団体との良好

- な関係性を継続して構築する事
- (5) 日野本町地区の公共施設再編計画を目指すべき成功事例とする事
- (6) 議会に対して提示すべき資料の補強点について
- (7) ライフサイクルコストを明確化する事

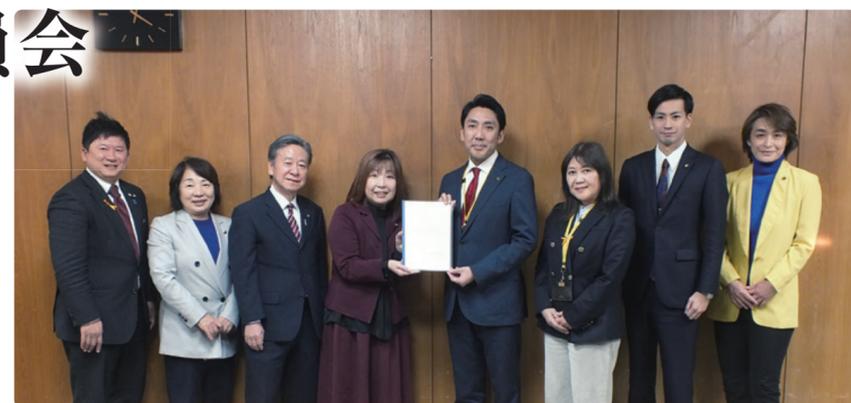
民生文教委員会

調査事項

子ども・若者の声をどのように聴いて、政策に反映させるか

調査事項選定の理由

日野市は、国連の「子どもの権利条約」理念に基づき、市民や子ども委員の意見を取り入れて2008年に「子ども条例」を制定したものの、その後の施策への活用は不十分に見受けられる。子どもの貧困、いじめ、不登校など子どもを取り巻く環境は厳しさを増し、若い世代においても政治への無関心やあきらめが伺い知れる。2023年に国はこども家庭庁を発足し、「こども基本法」を施行。子ども・若者の意見を政策に反映させるために必要な措置を講ずることを国や自治体に義務付けた。日野市はこれまで子ども声を聴く取り組みを進めてきたが、条例の「参加する権利、意見表明とその尊重」が現場頼みになっていると考えられる。こども基本法に基



づき、日野市が子どもの声を政策に反映させる仕組みを再構築し、発展させる必要性から当調査事項を選定した。

主な提言

- (1) 学校や児童館等で取り組まれてきた事業を子どもの意見反映の場として再構築すること
- (2) (1)を個別ステージとし、それを市全体に展開

- する総合ステージ「子ども・若者議会」の開催
- (3) 市議会と教育委員会による「中学生議会」の開催
- (4) 高校生が市長等に提言する「リバースメンター事業※」の導入
- ※若い世代がメンターとして、人生の先輩や上司へ助言を行うこと。世代間の相互理解を深めることを目的とする。

一般質問

市政を問う

定例会では、市政全般について議員から一般質問が行われます。今回は19人の議員が質問に立ち、41項目について行政の対応を質しました。掲載内容は、その要約です。 ※発言順に掲載

会議録の閲覧と検索



質疑や答弁などの詳細は、会議録で全文を確認出来ます。>第4回定例会の会議録は、3月初旬から図書館・市政図書室で閲覧出来ます。>会議録検索システムは、3月初旬から市議会のホームページで利用出来ます。

インターネット中継



本会議および常任・特別委員会の様子を市議会ホームページからご覧ください。>開催日に生中継を配信します。>録画中継は、本会議当日の4日後(土曜・日曜日、祝日を除く)から配信します。>スマートフォンやタブレット端末からでもご覧いただけます。

吉澤あかね

小・中学生の1割が体調不良を経験。香化学物質過敏症のさらなる周知啓発を！

各課の管理する情報について開示を求められた場合は、条例に基づき対応します。

窪田知子

健康ポイント事業と高齢者支援について

豊田南地区駅前広場の整備に係る市の所見は、重点整備事業として進められており、暫定的に利用してまいります。

谷和彦

みどりを残すために緑被率について

国の登録有形文化財に登録予定の中央図書館について

須崎貴寛

男性の家事・育児参画と保育に関する需要と供給について

中野あきと

不登校児童・生徒への市の支援体制を問う。

ちかざわ美樹

いま物価高騰対応に全力をあげるとは、くらし・営業、ケアの「崩壊」を防げ！

田原茂

小・中学校の施設整備と教育負担が「かからぬ」日野市へ

奥野りん子

百草・倉沢地域の課題解決のために古賀市長が陣頭指揮を執るよう求める！

島谷広則

社会課題の変化に適切した住環境整備の充実を求める(1)フ

わたなべ三枝

高幡台団地7号棟跡地問題の現状と今後について問う

伊東秀章

「小1フリーパス」について

新井ともはる

24時間使える駅前返却ポストで通勤通学者の利便性を高める

森沢美和子

未来への継承・生命医療・福祉、相談支援機関などの関係団体と連携し、精神障害者が地域の一員として、安心して自分らしく暮らせるよう包括的に支援します。

伊藤あゆみ

幸せを感じる白野づくり1期4年のあゆみく実現、継続、未来

白井なおこ

市民自治をさらにすすめるために公文書管理条例の制定を

佐藤琢磨

命と財産を守る、災害に強い日野市へ

鈴木洋子

豊田南と西平山地域、3・4・24号線の一体的整備の推進を

岸弘行

シティセールスと観光振興策について

岡田じゅん子

豊田駅南口の駅前広場計画について問う

政府等へ「意見書」

第4回定例会で決された意見書は1件で、関係各機関に送付しました。

主な議題

令和7年度一般計補正予算(第5号) 回決

請願

第4回定例会では、2件の請願が新たに提出され、所管の常任委員会で審査が行われました。

皆さんからの

第4回定例会では、2件の請願が新たに提出され、所管の常任委員会で審査が行われました。

16 岸弘行 (公明党) シティセールスと観光振興策について

19 岡田じゅん子 (日本共産党) 豊田駅南口の駅前広場計画について問う

18 佐藤琢磨 (無党派) 命と財産を守る、災害に強い日野市へ

15 鈴木洋子 (自由民主党) 豊田南と西平山地域、3・4・24号線の一体的整備の推進を

14 伊藤あゆみ (自由民主党) 幸せを感じる白野づくり1期4年のあゆみく実現、継続、未来

13 森沢美和子 (チームみらい) 未来への継承・生命医療・福祉、相談支援機関などの関係団体と連携し、精神障害者が地域の一員として、安心して自分らしく暮らせるよう包括的に支援します。

Table with 3 columns: 付託先, 請願の件名, 結果. Includes items like '日野市の投票環境向上に関する請願' (Not Selected) and '非課税世帯や生活保護など経済的困難を抱えた世帯に対し、エアコン設置費用および夏冬のエアコン使用料金に相当する支援金給付を求める請願' (Not Selected).

陳情 請願・陳情の仕方QRコード (市HPより)

次回定例会(令和8年第1回)の予定

第1回定例会は、3月9日(月)から開催予定ですが、正副議長選挙、各委員会委員の選任があり、日程は現在のところ未定です。詳細が決まり次第、ホームページなどでお知らせします。

日野市議会 定例会の日程

検索

※3月9日以降に掲載予定です。



定例会日程

■ 請願の提出

第1回定例会において審議を希望される場合は、告示日の3月2日(月)正午までに提出してください(日程により変更されることがあります)。詳細は議会事務局へお問い合わせください。



「高幡不動尊ダルマ市」 撮影：小池 基夫さん
日野市観光協会主催「伸びゆく日野市写真コンクール」入賞
※この作品は一昨年撮影されたものです。

令和7年第4回 定例会で議決した議案

下表のように、市長提出議案45件、議員提出議案3件が、審議・議決されました。(議案名は、一部要約しています)

▼賛否の分かれたもの



○…賛成



×…反対

議案名	会派名 所属する 議員名	自由民主党		公明党		日本共産党			チームみらい		無会派					本 会 議 果							
		須崎貴寛	伊藤あゆみ	鈴木洋子	奥住匡人	峯岸弘行	窪田知子	馬場賢司	田原茂	わたなへ三枝	岡田しゅん子	ちかさわ美樹	中野あきと	森沢美和子	島谷広則		中嶋良樹	吉澤あかね	佐藤琢磨	新井ともはる	伊東秀章	白井なおこ	奥野りん子
奨学金条例の廃止		○				○	○		○	×		○	×	○	○	○	×	×	○				可 決
地区センター条例の一部改正		○				○	○		○	×		○	○	○	○	○	○	○	×	○			可 決
一般職職員の給与に関する条例の一部改正		○				○	○		○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可 決
一般職任期付職員の採用及び給与の特例に関する条例の一部改正		○				○	○		○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可 決
会計年度任用職員の給与に関する条例等の一部改正		○				○	○		○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可 決
福祉センター条例の一部改正		○				○	○		○	×		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可 決
市立病院助産師及び看護師修学資金貸与条例の廃止		○				○	○		○	×		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可 決
市長提出 令和7年度一般会計補正予算(第4号)		○				○	○		○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可 決
令和7年度一般会計補正予算(第5号)		○			(議長)	○	○	(欠席)	○	○		○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可 決
令和7年度国民健康保険特別会計補正予算(第2号)		○				○	○		○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可 決
令和7年度国民健康保険特別会計補正予算(第3号)		○				○	○		○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可 決
令和7年度土地区画整理事業特別会計補正予算(第1号)		○				○	○		○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可 決
令和7年度介護保険特別会計補正予算(第2号)		○				○	○		○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可 決
令和7年度介護保険特別会計補正予算(第3号)		○				○	○		○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可 決
令和7年度後期高齢者医療特別会計補正予算(第2号)		○				○	○		○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可 決
令和7年度市立病院事業会計補正予算(第2号)		○				○	○		○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可 決
令和7年度下水道事業会計補正予算(第1号)		○				○	○		○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可 決
地区センター指定管理者の管理する施設の変更		○				○	○		○	×		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可 決

※議長は、賛否の表明に加わりません。

▼全会一致で可決したもの 「同意」を含む

手数料条例の一部改正	市立病院使用条例の一部改正
行政手続条例の一部改正	市議会議員及び市長の選挙における選挙運動の公費負担に関する条例の一部改正
職員の修学部分休業に関する条例の制定	監査委員に関する条例の一部改正
職員の勤務時間、休日、休暇等に関する条例の一部改正	令和7年度市立病院事業会計資本金の額の減少
会計年度任用職員の勤務時間、休日、休暇等に関する条例の一部改正	市長提出 まんがんじ児童館改築建築工事請負契約の締結
市立病院長の定年等の特例に関する条例の廃止	小中学校学習用端末の買入れ
下水道条例の一部改正	東京都四市競艇事業組合規約の変更
道路占用料等徴収条例の一部改正	交流センター指定管理者の指定(万願寺交流センター)
市民農園条例の一部改正	多摩平の森産業連携センター指定管理者の指定
障害者生活・就労支援センター条例の一部改正	和解の締結及び損害賠償の額の決定
子ども・子育て支援会議条例の一部改正	人権擁護委員の推薦
特定乳児等通園支援事業の運営に関する基準を定める条例の制定	令和7年度一般会計補正予算(第6号)
病院事業管理者の給与等に関する条例の制定	議員提出 市議会委員会条例の一部改正
病院事業企業職員の給与の種類及び基準に関する条例の制定	市議会会議規則の一部改正
病院事業の設置等に関する条例の一部改正	脳脊髄液減少症医療改善に関する意見書